



平和首長会議ニュース

2021年6月 / 第138号

平和首長会議加盟都市数

165 各国・地域 8,031 自治体

**加盟都市数 10,000 都市を
目指しています！**

日本国内加盟自治体数：1,734

(2021年6月1日現在)

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

🌐 ウェブサイト:

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

📘 フェイスブック:

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

🐦 ツイッター:

<https://twitter.com/Mayors4Peace>

「いいね！」をお待ちしています。

<<今号の内容>>

- ◆国際平和デー100日前メッセージを発出しました
- ◆平和首長会議加盟自治体数: 165 各国・地域 8,031 自治体
- ◆平和首長会議メンバーシップ納付金にご協力をお願いします
- ◆平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください
- ◆平和を希求する心を育てる取組の好事例を募集しています
- ◆被爆樹木二世の苗木の配付事業のご案内
- ◆長崎大学核兵器廃絶研究センターから: 2021年版「世界の核弾頭データ」ポスターを発行
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース(中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事)
- ◆広島市立大学からのお知らせ: HIROSHIMA & PEACE オンライン連続講座開催のご案内
- ◆広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について

■国際平和デー100日前メッセージを発出しました

[2021年6月13日]

1981年、国連総会は、国際平和デーを設ける決議を全会一致で採択しました。2001年には、毎年9月21日を国際平和デーとして非暴力と停戦の日とすることを採択しました。国連はすべての人と国に対し敵対行為を停止し、平和に関する問題についての教育や市民意識の向上を通じてこの日を記念するよう呼び掛けています。平和首長会議も、「国際平和デー」の理念に賛同し、これまで世界各地に記念行事の開催を呼び掛けてきました。国際平和デー100日前に際し、松井会長のメッセージをお届けします。平和首長会議各加盟自治体におかれましては、こうした趣旨をご理解いただき、2021年の国際平和デー記念行事を開催していただきますようお願いいたします。

🔗 国際平和デー(2021年9月21日)100日前メッセージ(平和首長会議ウェブサイト):

http://www.mayorsforpeace.org/jp/whatsnew/news/data/210613_IDP100day_message_J.pdf

🔗 International Day of Peace 21 September (英語)(国連ウェブサイト):

<https://www.un.org/en/observances/international-day-peace>

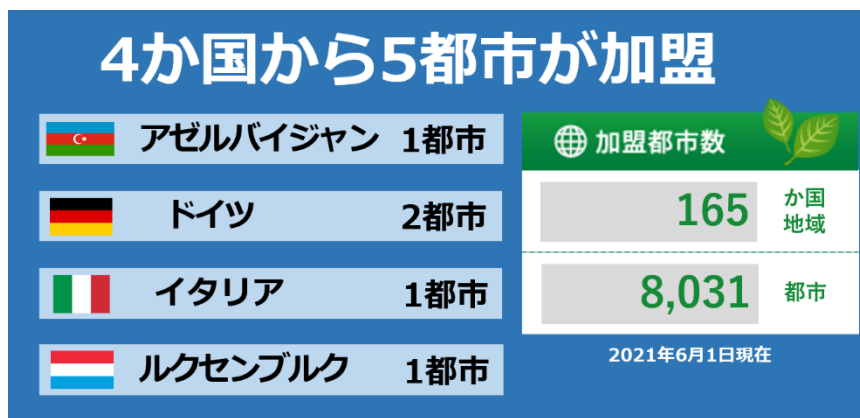
🔗 (参考)2020年の記念行事の紹介

http://www.mayorsforpeace.org/jp/whatsnew/news/200921_news.html

※貴自治体で開催する国際平和デー記念行事の内容について、次のメールアドレスまでご一報ください。平和首長会議ウェブサイト等でご紹介いたします。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

=====
■平和首長会議加盟自治体数: 165 か国・地域 8,031 自治体
 =====



加盟都市数**10,000都市**を目指しています！

6月1日付で、5自治体が加盟し、加盟自治体数は8,031となりました。加盟促進に関する皆様のご協力に心から感謝申し上げます。新たに加盟した国・地域と内訳は以下のとおりです。

国名	新規加盟都市名	合計	備考
アゼルバイジャン	フズリ(県)	10	アゼルバイジャン政府及び在アゼルバイジャン日本大使館の支援により加盟。
ドイツ	ネットタル、スリンゲン	714	副会長都市及びリーダー都市のハノーバー市の呼び掛けにより加盟。
イタリア	コルドヴァード	516	
ルクセンブルク	レックアンジュシュルメス	61	同国から5か月連続の加盟。

6月1日付新規加盟自治体一覧(PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/03_newmembers/2021/newmembers2106_jp.pdf

加盟都市数一覧(国・地域別) (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/01_monthly_updating/07_membership_by_country_jp.pdf

=====
■平和首長会議メンバーシップ納付金にご協力をお願いします
=====

平和首長会議では、活動の活発化と連帯意識の強化を目的に、2013年8月の第8回総会においてメンバーシップ納付金制度の導入を決定し、2015年度から1自治体当たり年額2,000円の負担をお願いしています。
本年度分の納付期限は6月30日(水)です。納付期限が近づいておりますので、ご対応をお願いいたします。

なお、自治体判別のため、振込に当たり、振込人名の前に「全国地方公共団体コード」の入力をお願いします。「全国地方公共団体コード」の入力が難しい場合は、お手数ですが、振込日と振込人名を平和首長会議事務局までメールでお知らせください。皆様のご協力をお願いします。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp
▼TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

=====
■平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください
=====

2017年8月に長崎市で開催された第9回平和首長会議総会において、「平和首長会議行動計画(2017年-2020年)※」が策定されました。この行動計画に掲げられた、世界恒久平和の実現に向けた国際世論を醸成・拡大するための取組の推進にご協力ください。

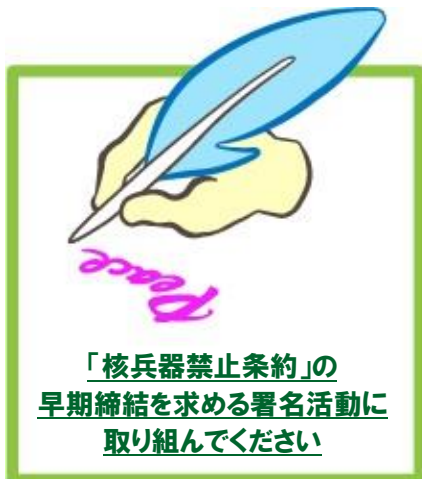
※次期ビジョン及びそれに基づく次期行動計画は、2021年7月にオンラインで開催する第12回平和首長会議理事会で策定する予定です。現行の行動計画は、それまで暫定的に終期を延長することとし、取組を継続しています。

🔗 「平和首長会議行動計画」(平和首長会議ウェブサイト)(PDF) :

http://www.mayorsforpeace.org/jp/conferences/general/data/9th_gc/9th_gc_Action_Plan_jp.pdf

🔗 行動計画に基づく取組(平和首長会議ウェブサイト) :

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives.html>



<<貴自治体の平和活動の情報をお知らせください>>

平和首長会議事務局では、行動計画に盛り込まれている平和教育や平和文化等に関する行事等の情報を募集しています。平和首長会議ウェブサイトの「加盟都市の活動」コーナーでご紹介します。特に、次代の平和活動を担う青少年の育成に関する事業や「平和文化」の振興に寄与する活動について、ご報告いただけますと幸いです。

行事等のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

=====
■平和を希求する心を育てる取組の好事例を募集しています
=====

平和首長会議事務局では、自治体、学校、NGO等、様々な実施主体による平和教育の取組事例を「平和首長会議ニュース」やウェブサイトで紹介することにより、そうした活動の広がりを促進していくため、各加盟都市において実施されている平和を希求する心を育てる取組の好事例を募集しています。

これまでに寄せいただいた取組事例をウェブサイトに掲載しています。他都市の事例を参考にして、より多くの都市に平和教育の取組を広げていただければ幸いです。

🔗 平和を希求する心を育てる取組の好事例の紹介コーナー(平和首長会議ウェブサイト):
<http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives.html#section10>

また、事例募集は引き続き行っておりますので、随時情報提供をお願いいたします。いただいた取組事例は随時ウェブサイトでご紹介する予定です。

▼書類提出・問い合わせ先:
Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp
TEL:082-242-7821 FAX: 082-242-7452

=====
■被爆樹木二世の苗木の配付事業のご案内
=====

平和首長会議では、行動計画に沿った取組として、被爆樹木二世の苗木の配付を行っています。小・中学校の平和学習での活用や公共施設の改修にあわせた記念植樹など、平和のシンボルである被爆樹木二世の育成を通じて、市民の平和意識の醸成に取り組んでいただきますよう、ご検討をお願いします。

今年度においても、すでに多くの加盟都市から配付の申請をいただいております。ありがとうございます。引き続き申請を受け付けておりますので、是非ご検討いただければ幸いです。なお、この事業は、通年でやっているため特に申請期限はありません。

また、被爆樹木二世を活用した取組(植樹式や啓発活動を行ったり、平和教育の教材として活用した例など)がありましたら、是非事務局にご報告ください。このメールマガジンや、平和首長会議ウェブサイトの「加盟都市の活動」コーナーでご紹介します。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp
▼TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

🔗 被爆樹木二世の苗木の配付申請書、事業紹介パンフレット印刷用データ等のダウンロード:
<http://www.mayorsforpeace.org/jp/vision/initiatives.html#section04>

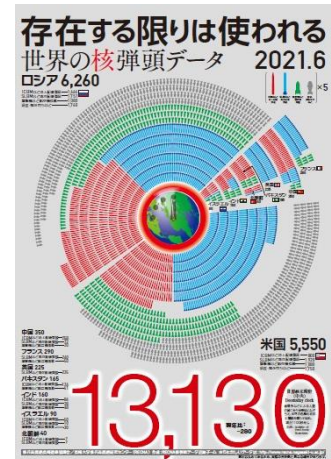


=====

■長崎大学核兵器廃絶研究センターから： 2021年版「世界の核弾頭データ」ポスターを発行

=====

「世界の核弾頭データ」ポスターは、私たちの住む「核兵器のある世界」の現状を多くの人にわかりやすく伝えるため、核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC)※と長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)が2013年に制作を始めました。毎年6月に、日本語版・英語版・韓国語版を更新し、解説しおりとあわせて各方面に広く配布するほか、[ホームページでも公開しています](#)。また、ポスターのもととなった各保有国の核戦力に関する詳細なデータベースを[こちらから](#)読むことができます。



2021年6月現在、地球上に存在する核弾頭(核兵器の核爆発を起こす部分)の総数は、推定13,130発です。この数字に皆さんはどのような印象を受けるでしょうか。弾頭数のピーク時(1987年)には、世界に7万発近い核弾頭が存在しました。それに比べると核弾頭数は大幅に減ってはいます。しかし、単純に喜べる状況にはありません。

次回以降、核弾頭をめぐる世界の現状について詳しく紹介していきたいと思います。

※核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC)は、長崎県、長崎市、長崎大学の三者で構成される核兵器廃絶のための協議会です。

=====

■ヒロシマ発平和関連ニュース (連載第 80 回)

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

=====

俳優でテレビ番組や映画に精力的に出演されているサヘル・ローズさんは、みずからバラの庭を持ち、母フローラさんと一緒にさまざまな品種を育てています。その庭に、廿日市市の「広島バラ園」会長で被爆者の田頭数蔵さん(92)が作出したバラ「アイキャン(ICAN)」も咲きました。核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)の活動に被爆者として感動した田頭さんが、核兵器廃絶を願って名付けた品種です。

サヘルさんがバラの鉢を譲り受けたのは、昨年。共通の知人を持つ核兵器廃絶国際キャンペーンの川崎哲国際運営委員からの申し出がきっかけでした。

イラン出身のサヘルさんは、イラン・イラク戦争で家族を失い孤児院で育ち、フローラさんの養子になって8歳で来日。「砂漠のバラ」を意味する自身の名前はフローラさんが付けてくれたといえます。

サヘルさんは、「平和を願い、手に武器ではなく未来を握らせることが強さだと信じたい。そんな田頭さんの思いと、いとしいバラをこれからも大切に育てていきます」と話しています。「ヒロシマ」にちなむバラを多数作出してきた田頭さんとの面会実現を楽しみにしているそうです。

関連記事は次のアドレスで読めます。

戦争伝える遺品や写真 原爆資料館 新たな寄贈品176点展示
<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=105051>

撤去せず「巣立ち見守る」「原爆の子の像」スズメの巣で広島市方針
<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=105195>

平和式典 縮小開催 880席招待者のみ／内容例年通り 広島市発表
<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=105286>

「ICAN」庭に咲いた 俳優のサヘルさん 廿日市の田頭さんが品種開発
<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=105421>

ネットで碑巡り 米の小学生案内 ピースボランティア有志 コロナ禍で新たな試み
<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=105561>

=====
■広島市立大学からのお知らせ:HIROSHIMA & PEACEオンライン連続講座開催のご案内
=====

広島市立大学では、2003年以降、夏季講座HIROSHIMA and PEACEを毎年開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、残念ながら2020年夏は初めて中止としました。パンデミック収束にはまだ少し時間を有することになりそうですが、2021年夏に関しましては、オンライン連続講座と少し形態を変えて開催することになりました。

参加者は現在募集中です(各回の参加上限人数は90人です・先着順)。詳細は以下の通りとなります。みなさまのご応募お待ちしております。

7月17日(土) 16:30-18:00(日本標準時)

講演タイトル: The Manhattan Project, the Bombings of Hiroshima and Nagasaki, and the Development of Nuclear Weapons

講師: Robert JACOBS (Professor, Hiroshima Peace Institute / Graduate School of Peace Studies, Hiroshima City University)

7月24日(土) 16:30-18:00(日本標準時)

講演タイトル: Hibakusha Testimony in English

講師: Keiko OGURA

7月31日(土) 16:30-18:00(日本標準時)

講演タイトル: Nuclear Power and Modernity: The Fukushima Disaster from a Sociological Perspective

講師: Masae YUASA (Professor, Faculty of International Studies, Hiroshima City University)

8月7日(土) 16:30-18:00(日本標準時)

講演タイトル: Korean Hibakusha Narratives: From Ishimure Michiko to Han Soosan

講師: Kyoko MATSUNAGA (Associate Professor, Graduate School of Letters, Hiroshima University)

- ・ 開催形態: Zoom ウェビナー
- ・ 使用言語: 英語
- ・ 申し込み必要・参加費無料
- ・ 申込 URL: <https://forms.gle/vMRwvFtuS2tpzyFv8>
- ・ お問合せ先: [広島市立大学 HIROSHIMA & PEACE 事務局](mailto:hiroshima@hiroshimapeace.jp)
- ・ プログラム・ウェブサイト: www.hiroshima-cu.ac.jp/hiroshima_and_peace/
- ・ 公式インスタグラムアカウント: [@hiroshima_and_peace_official](https://www.instagram.com/hiroshima_and_peace_official)

=====
■広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について
=====

核兵器禁止条約は今年1月22日に発効し、現在54か国が批准しています。日本政府の署名・批准は、平和首長会議が目指す「核保有国を始め全ての国がこの条約に参加」するための道づくりとなるものです。

広島被爆者7団体が推進する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください。

 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」署名用紙
<http://www.mayorsforpeace.org/jp/whatsnew/news/data/2021/syomei.pdf>

このメールマガジンに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください


平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5
(公財)広島平和文化センター 平和首長会議運営課
TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452
Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

平和首長会議メールマガジンの最新号やバックナンバーは、次のアドレスからご覧いただけます。


<http://www.mayorsforpeace.org/jp/statements/newsflash.html>

【平和首長会議公式SNSアカウント】

〈ツイッター〉 

<https://twitter.com/Mayors4Peace>



〈フェイスブック〉 

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>



フォロー、拡散、「いいね」、コメントをお願いします！